

2026年度

第6回子どもアドボカシー基礎講座

子どもアドボカシーとは、「子どもが話したいことを自ら話せるように支援」し、
必要な場合には、「子どもの依頼・承諾を得て代わりに意見を表明」することです。

「意見を言えなかった」「聴いてもらえなかった」という経験は、
将来にわたって意見表明を諦める原因にもなりかねません。

たとえ障壁があっても、適切な支援さえあれば、すべての子どもが声を届けることができます。

私たちは、子どもたちの「声」に耳を傾け、その権利が守られる社会の実現を目指して活動しています。

募集要項

 **対象**…子どもアドボカシーに関心がある方、アドボケイトとして活動したい方、子どもと関わる全ての方

 **定員**…50名 ※先着順

 **受講料**…5,000円 ※ユース(30歳未満)は半額

※講座受講後、弊団体に所属してアドボケイト活動に従事いただける方は無料

 **受講方法**…オンライン(ZOOM) △10/18は対面とオンラインのハイブリッド開催

内容

○事前動画視聴の講座は、グループワークののち、講師を交えた発表・質疑応答を行います。

○全ての講座を受講し、2,000字以上のレポートを提出すると、基礎講座修了認定を受けることができます。

※3講座までの欠席であれば、動画視聴・レポート提出を条件に、出席したものと見なします。

○堀正嗣著『子どもアドボケイト養成講座』を使用します。(明石書店、2,200円+税)

初回講座までのご購入をお願いいたします。



実施スケジュール

◆=事前動画視聴および視聴レポート提出(200字程度、前日17時まで)が必要

9/6(日)

10:00~10:30

オリエンテーション

◆ 10:30~11:30 (講座1)

子どもアドボカシーとは

講師：堀 正嗣 (熊本学園大学)

9/13(日)

◆ 17:00~18:00 (講座2)

子どもの権利条約と子どもの権利

講師：昇 慶一 (大阪常磐会大学)

19:00~21:00 (講座3)★ライブ講義

子どもの権利の理解(演習)

講師：原 京子

(子どもアドボカシーセンターNAGOYA)

9/20(日)

◆ 10:00~11:00 (講座4)

子どもの多様性の理解とアドボ

カシーの必要性

講師：高橋 弘恵

(チャイルドラインあいち)

13:00~15:00 (講座5)★ライブ講義

当事者・経験者が求めるアドボ

カシー

講師：渡辺 睦美

(子どもアドボカシー学会理事)

9/27(日)

◆ 10:00~10:30 (講座6)

アドボカシーの理念と原則

講師：堀 正嗣 (熊本学園大学)

10/4(日)

◆ 10:00~11:00 (講座8)

個別アドボカシーとは

講師：栄留 里美 (西南学院大学)

◆ 11:20~12:20 (講座9)

訪問アドボカシーとは

講師：奥村 仁美

(子どもアドボカシーセンターOSAKA)

10/18(日)

10:30~12:30 ★ハイブリッド

レポート発表・振り返り

講師：堀 正嗣 (熊本学園大学)

※本講座は、公益財団法人 日本社会福祉弘済会様の「社会福祉助成事業」の助成をいただき、開催いたします。

応募フォーム

応募締め切り→8/31 17:00



DAKKO

お問い合わせはこちら：✉ info.dakko@gmail.com

主催：NPO法人DAKKO 共催：子どもアドボカシー学会